



北米における都市鉄道整備と沿線開発 (宮本 大輔 / 土屋 知省)

に対するコメント

GRIPS

政策研究大学院大学 日比野 直彦



TOD VC PPP PFI ...

- 運輸総合研究所

「鉄道整備と沿線開発に関する研究会」

- 政策研究大学院大学

- 「政策連携強化プログラム (SPRIプログラム)」

TODの実適用に向けた調査・研究 (タイ, ミャンマー)

- 「政策研究センター SDGs リサーチ・プロジェクト」

発展途上国における公共交通指向型開発に関する計画
および法制度の国際比較分析

SPRI : Strategic Policy Research and Innovation Program

講演に対するコメント

- 近年着目されているTODに関する時宜を得たテーマ
- アメリカ合衆国とカナダのTOD事例を詳細に調べてあり多くの示唆がある有益な内容
- 適用された制度まで丁寧に調べてあることは高評価
- TODの事例は多数あるため、さらなる調査を期待

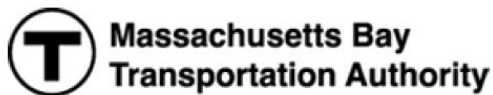
調査結果の有用性

- ASEAN諸国等、発展途上国における今後のTOD
スキーム, 規模, 法制度等
- 先進国の大都市(東京)における鉄道整備
東京圏の鉄道網は概成?
マンハッタンで新線整備, 英国等でも

着眼点・注意点（日本との違い）

- 時間・空間スケール
 - 駅前整備 or 沿線開発（阪急，東急）
 - 開業前・直後 or 20～30年
- 組織体制、法制度
 - 国，州，地方自治体，交通事業者
 - 多くの都市で赤字，補助金なしでは困難

アメリカ合衆国マサチューセッツ州 ボストンにおけるTOD



マサチューセッツ湾交通局



マサチューセッツ州 交通局

→ メトロ沿線の駅前開発～大規模プロジェクト

Assembly, Back Bay, South Gate etc.

質 問

- バンクーバーの課税権について
経緯, 今後の適用に向けて
- 鉄道建設費にあてた他の事例は？